

葉酸とガン

ロジャー・ウィリアムスが発見したもう1つの「成分」が「葉酸」です。

よく耳にすると思います。

ビタミンMとか、ホーリック酸という別の言い方もします。

当然、いつもながら「葉酸」だけを、摂取していれば良いか?! と言うと、違います。

栄養素は、必ずチームで働きます。

良く、どんなビタミンを摂ったら良いですか？ ビタミンBですか？ C？ A？ と...

と聞かれますが...

何か1つをかいつまんで、摂取しても「ダメ」なのです。

バランス良く摂取する事が大切です。

何事も、(生きていくこと全般含めて)バランスです！

葉酸は、ビタミンB12と一緒に摂取しなくてはなりません。

それによって、骨髄中の幹細胞(血液細胞の元となる細胞)を作ります。

だから、貧血の人は必ず「摂取」ですね。

貧血患者さんは、流産とか、奇形児出産とか多いです。母乳の出も悪いです。

日本人は非常に「貧血患者さん」が多いです。

だから、輸血が世界で一番多い国です。...日本は！

「世界の吸血鬼」と呼ばれています。

世界で使われる、1/3を日本が買っています。

僕は、病院勤務時代白血病病棟にいました。

血液の代表的な病気ですね。

当時も、子供の白血病患者は非常に多かったです。

背中を丸めてもらい、大きな穿刺針で「骨髄液」を採取して、確定検査をしますが、「痛い！」です。

それで、骨髄バンクなるものが出来て、「骨髄バンクに登録を！」と呼び掛けていましたね。

僕も、当然「登録済み」ですが、

ただ、移植をしたからと言って、すぐ良くなる訳ではないのです。

それに、適合しないと当然「移植」は出来ません。

車の部品を交換したからと言って、全部が上手く機能する訳ではないのです。

以前(だいぶ前)

東京医科大学の第一外科でこんな実験がありました。

ガン患者で喫煙歴が長くて、気管全体も「全ガン状態」の患者さん54人を対象に、「葉酸」と「ビタミンB12」を、大量に注射して、(当然他の栄養素、C, Aも入れます) 早い方で、3ヶ月くらい、長くても1年くらいで、全員のガンが消滅したそうです。

食事の中心は、「生レバー」と「ニンジン」だったそうです。

生レバーには、多くの「葉酸」と「ビタミンB12」が含まれています。

その「生レバー」に

良質（無農薬）のにんにく（ビタミンB群の宝庫です）と

良い「お塩」（ミネラルたっぷりです）

そして、良質の「ゴマ油」です。

これで、完璧な栄養素の連鎖式が出来上がり、吸収がアップします。

